

平成27年度の主な事業

総務課

- 光ブロードバンド整備事業
- 本庁舎耐震診断業務委託
- 社会保障・税番号制度システム事業
- 町制80周年記念事業

企画調整課

- ふるさと納税促進事業
- 定住促進住宅整備事業
- 地方創生関連分野

住民環境課

- ごみ出しサポート等事業

保健福祉課

- 働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業
- 子ども医療費助成事業（中学3年生まで医療費完全無料化）

建設課

- 道路改良工事

耕地課

- 多面的機能支払交付金事業

農林振興課

- 活動火山周辺地域防災営農対策事業
- くにの松原景観維持活動助成

教育委員会管理課

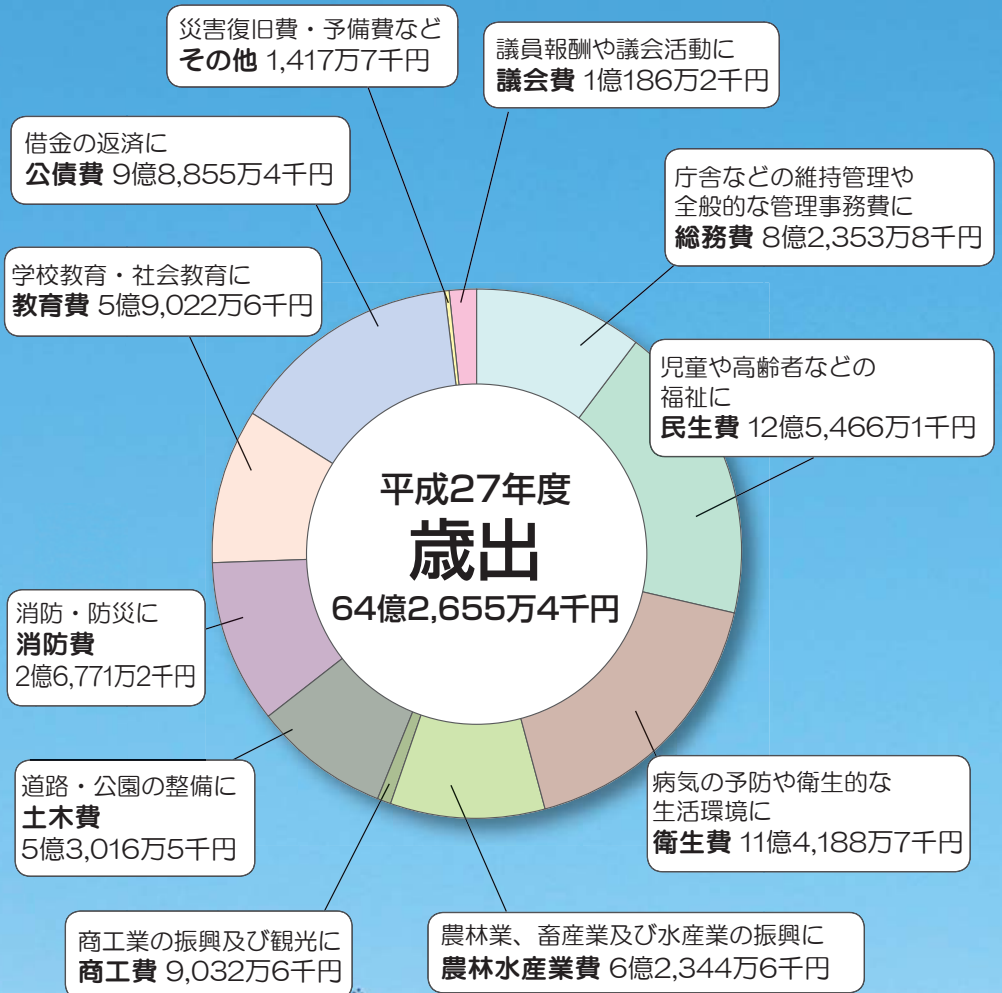
- いじめ防止対策事業
- 学校ネットワークサーバー導入事業
- 菱田小学校プール改修工事

社会教育課

- 国民文化祭大崎町実行委員会負担金

各会計別予算表

会計名	平成27年度	平成26年度	増減
一般会計	64億2,655万4千円	62億7,962万2千円	1億4,693万2千円
特別会計			
国民健康保険事業特別会計	25億669万円	21億4,135万8千円	3億6,533万2千円
水道事業会計	2億2,964万1千円	2億3,373万9千円	△409万8千円
公共下水道事業特別会計	2億2,040万2千円	2億2,389万2千円	△349万円
介護保険事業特別会計	16億6,996万8千円	16億6,045万5千円	951万3千円
後期高齢者医療特別会計	1億6,692万6千円	1億5,997万4千円	695万2千円
合計	112億2,018万1千円	106億9,904万円	5億2,114万1千円

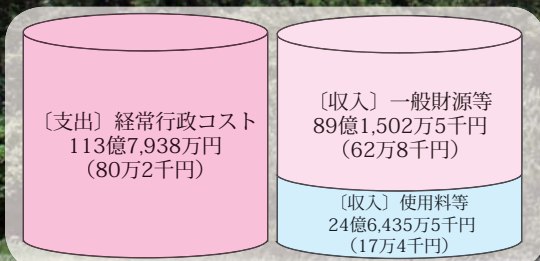


財政分析②

大崎町全体の行政サービス費用を家計簿に例えると？

連結行政コスト計算書

【平成25年度連結決算によるものです】



() は住民1人あたり

行政コスト計算書とは？
民間企業の損益計算書に当たるもので1年間の行政サービス費用を示すものです。

家計簿にすると



毎月の支出	
食費（人件費）	3万円
光熱水費（物件費）	2万円
家にかかるコスト （維持補修費+減価償却費）	3万円
医療費（社会保障給付）	9万円
お祝金・お見舞い金（補助金など）	7万円
雑費	1万円
支出合計	25万円

行政コスト計算書を、月収25万円の家庭に例えて、1か月の家計簿を作ってみました。

25万円のうち、みなさんの生活に直結する食費や光熱水費、医療費に14万円の費用がかかっています。